

浸出水処理施設の撤去に係る諸対応について

1 浸出水処理施設撤去後の水質悪化時の対応

(1) 第68回協議会（R4.2）での決定事項

- 浸出水処理施設への流入水の1,4-ジオキサン濃度は低下傾向にあり、環境基準値に近づいていること、また、第42回協議会（H24.5）で了承された施設の停止基準に適合していることから、令和4年4月以降、施設の運転を停止し、撤去に着手する。
- 施設撤去後も、注水・揚水による浄化継続中は、一時的な濃度上昇時など、万が一の水質悪化に対応するため、浸出水貯留池（No.1, No.2とも）を撤去せず、事業地外への放流を一時的に停止できる設計とする。
- さらに、可能性は極めて小さいが、万が一、水質の悪化が長期間に及び、浸出水貯留池が満水になった場合は、溜まった水を現場内（1号雨水貯留池）へ返送できるよう、一部のポンプ設備も残置する。

(2) 万が一の水質悪化時の具体的な対応方法等（参考資料参照）

第68回協議会において、委員から、万が一の水質悪化時の具体的な対応方法や体制等の質問があり、次回協議会で報告することとしていたことから、以下の項目について検討・整理した。

- 浸出水処理施設撤去後の浸出水の導水経路
- 水質悪化時における対応手順と体制

2 浸出水処理施設内の展示資料の取扱いについて

(1) 現状

- 県境不法投棄事案に係るこれまでの原状回復事業の経験等を、貴重な財産として、次世代に引き継ぎ、広く活用するため、積極的な情報発信の一環として、平成23年2月から浸出水処理施設に事案説明パネル等を展示し、現場見学者の受け入れ時等に活用してきた。
- 同施設に展示されている資料は、将来への事案継承のために必要な資料であることから、同施設の撤去後も適切な場所で展示を継続することとしたい。

(2) 新たな展示先（案）

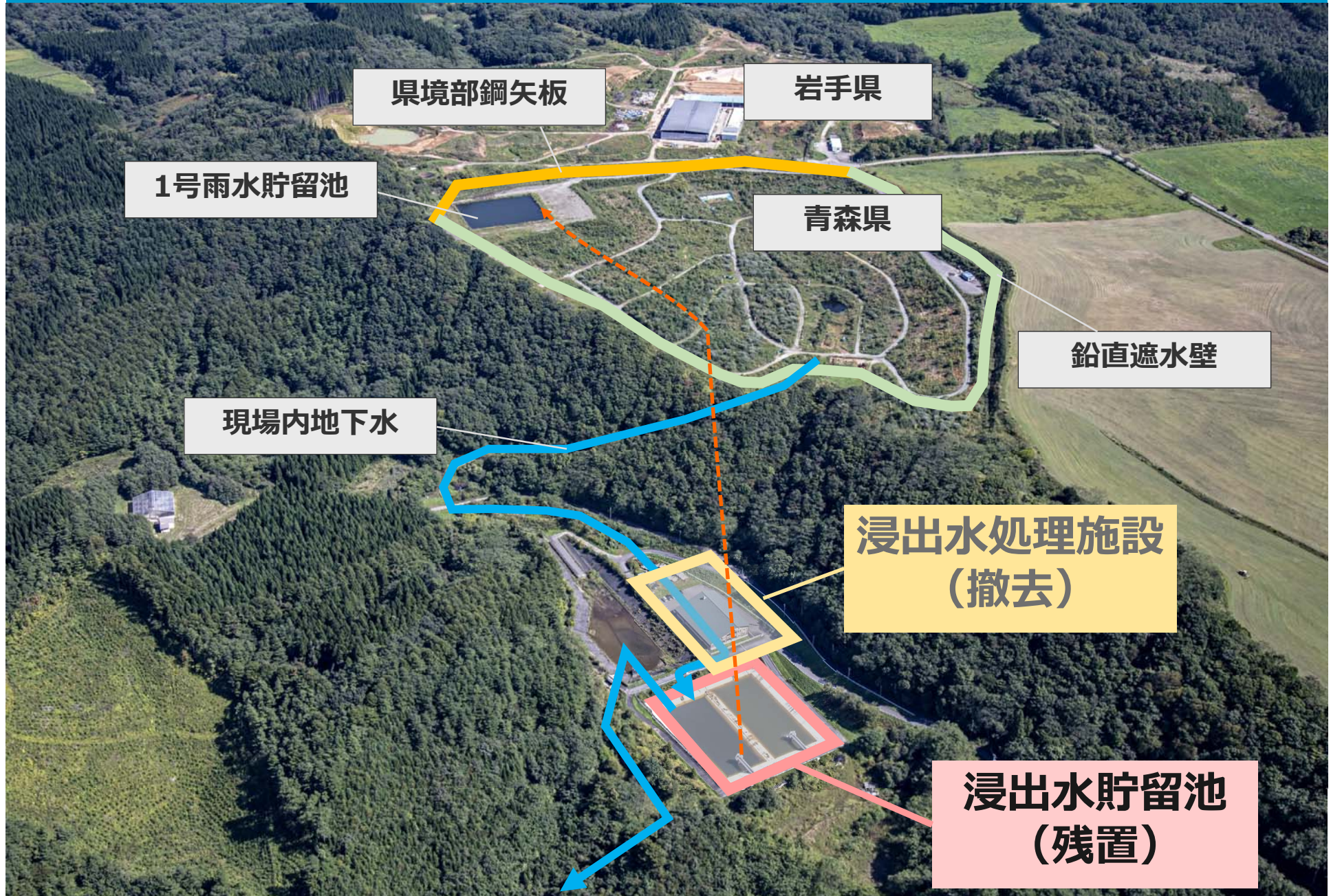
- 情報発信の効果を高めるためには、なるべく県境現場に近い場所に展示し、現場見学と一体的に活用することが望ましい。
- このため、現場に最も近い田子町の公共施設である上郷公民館での展示に向け、展示する資料や展示方法について、現在、田子町教育委員会と協議を行っている。

※県境不法投棄現場から上郷公民館までは、約3km、車で10分程度。

浸出水処理施設撤去後の水質悪化時の 対応について

浸出水処理施設の撤去（第68回協議会での決定事項）

1



地元住民の安心の観点から

万が一への備えとして以下の対策を講じます

- 施設撤去後も、揚水による浄化継続中は、一時的な濃度上昇時など、万が一の水質悪化に対応するため、

浸出水貯留池(No1, No2)を撤去せず、

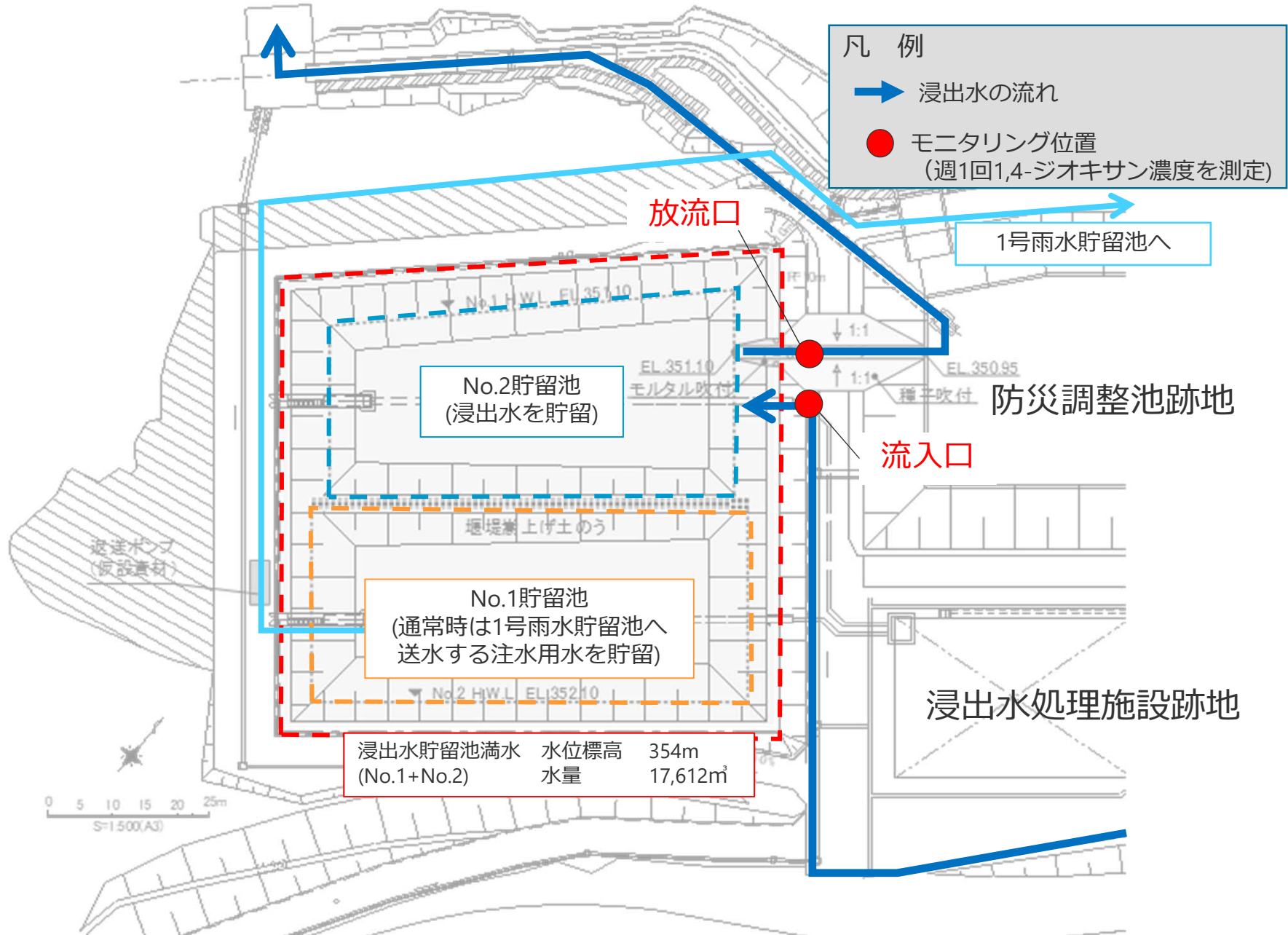
事業地外への放流を一時的に停止できる設計とする。

- 現状の水質の傾向から可能性は極めて小さいが、万が一、水質の悪化が長期間に及び、浸出水貯留池が満水になった場合は

溜まった水を現場内（1号雨水貯留池）へ

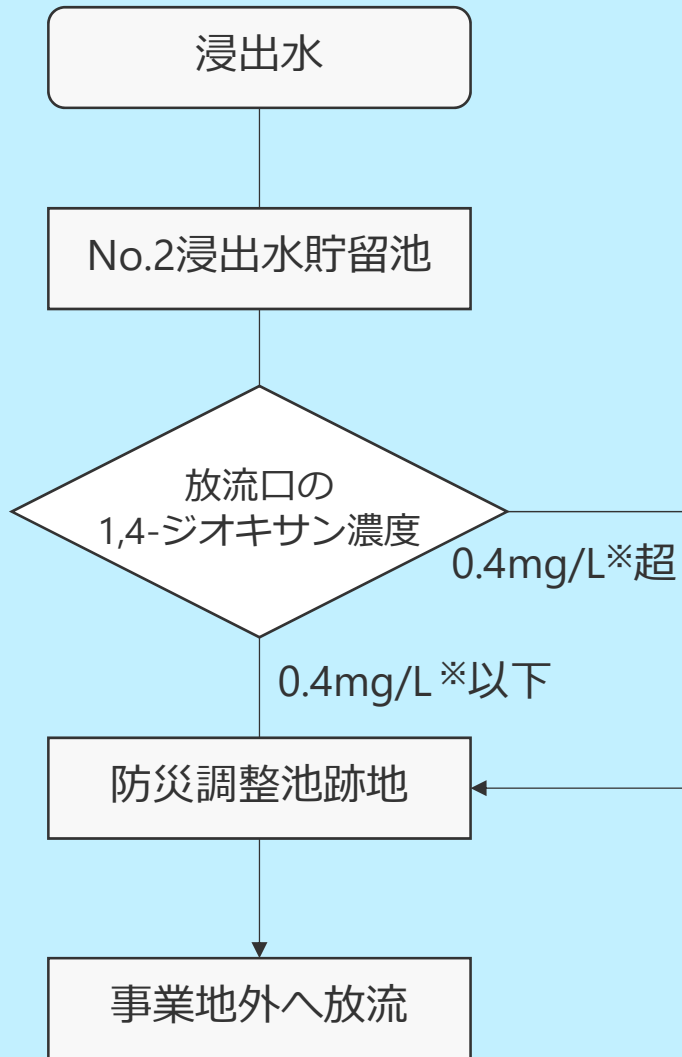
返送できるよう、一部のポンプ設備も残置する。

浸出水処理施設撤去後の浸出水の導水経路（通常時）

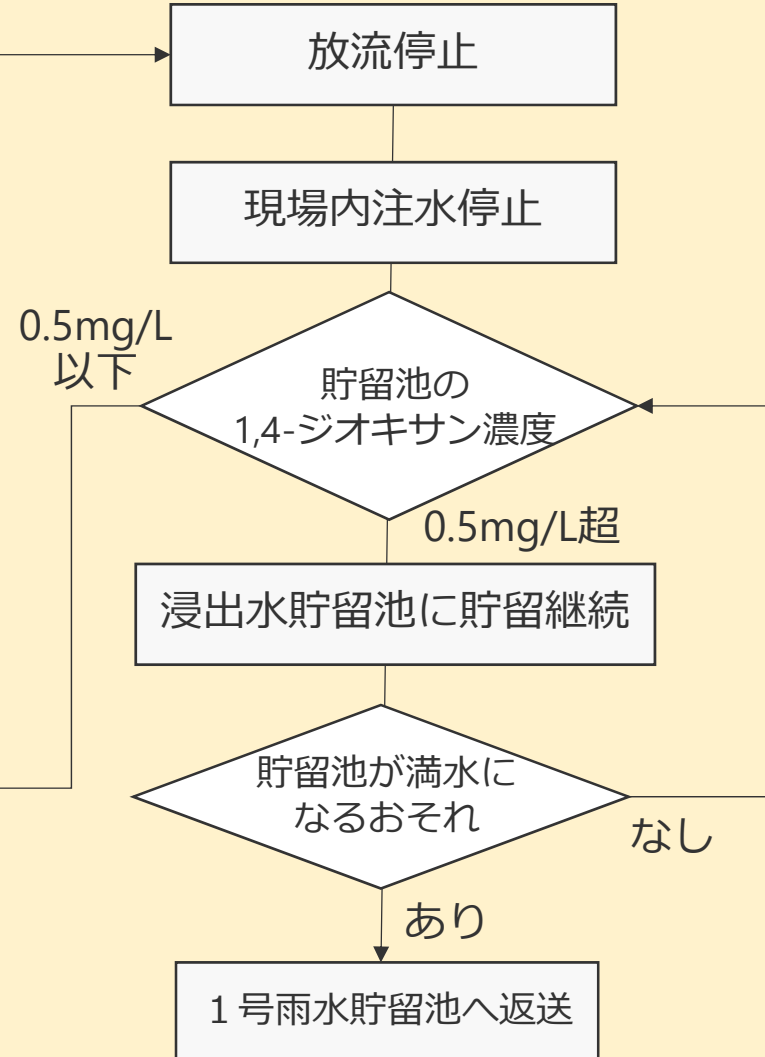


水質悪化時における対応手順 (概要)

通常時の対応手順



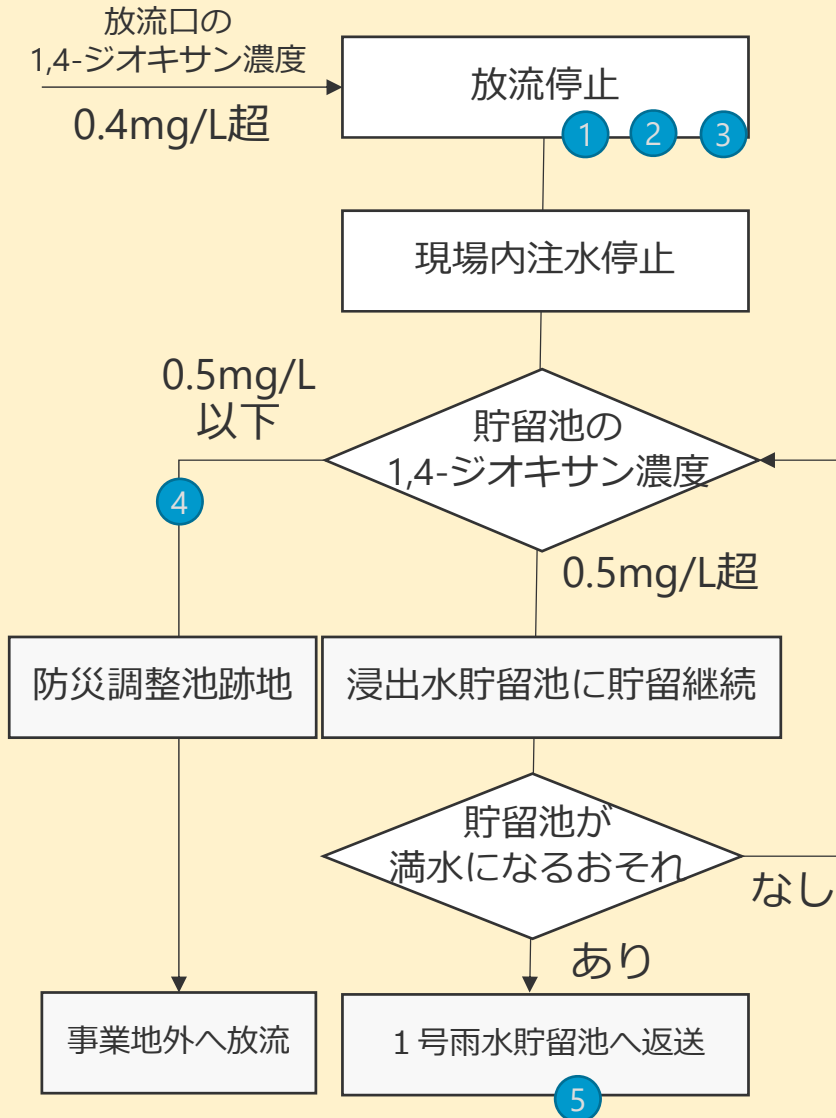
水質悪化時の対応手順



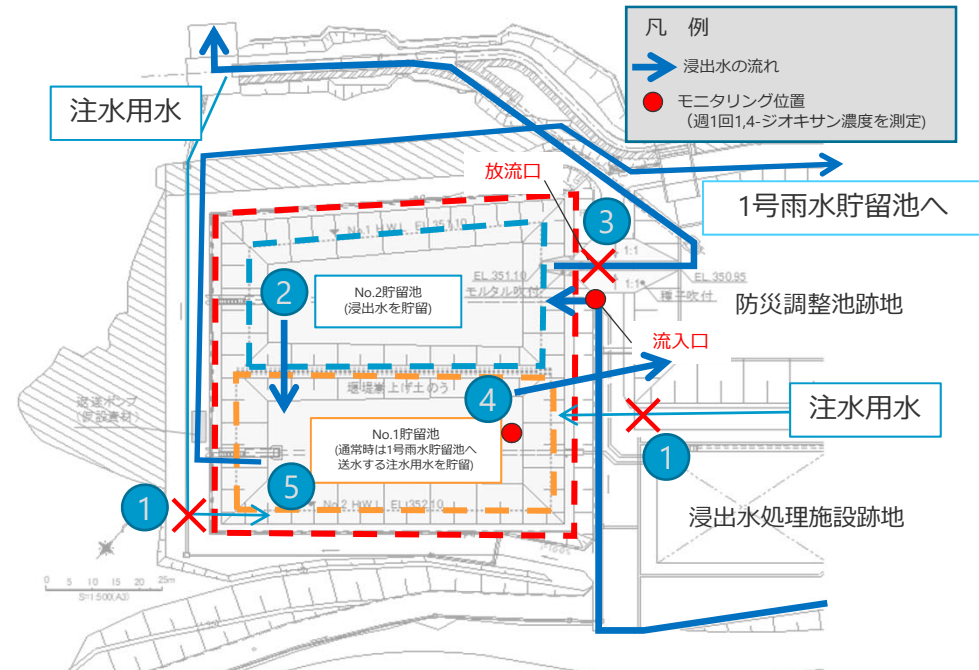
※放流口の水質が1,4-ジオキサンの計画処理水質(0.5mg/L)を超えるおそれがある場合に、浸出水の水質を適切に管理するための放流停止の基準として、過去の水質の変動状況等を考慮し、かつ、安全を見込んで0.4mg/Lに設定したものを。

水質悪化時における対応手順 (詳細)

水質悪化時の対応手順



- ① No.1貯留池への注水用水の導水を停止。
- ② 水中ポンプにより、No.2貯留池に溜まっている浸出水をNo.1貯留池に送水し、No.2貯留池の水位を下げることで放流を停止。
- ③ No.2貯留池の放流口に大型土のうを設置して止水。
- ④ 浸出水を溜めているNo.1貯留池の水質モニタリングの結果、1,4-ジオキサン濃度が0.5mg/L以下の場合には、No.1貯留池から防災調整池跡地へポンプで送水し、事業地外へ放流。
- ⑤ No.1・No.2両方の貯留池が満水になるおそれが生じた場合には、No.1貯留池からポンプで現場内の1号雨水貯留池へ浸出水を返送。



水質悪化時における対応手順 (タイムライン)

6

水質悪化確認

放流停止

- 浸出水の1,4-ジオキサン濃度は平成30年2月以降、3年以上計画処理水質 (0.5mg/L)を下回って推移しており、統計学的な解析においても、将来にわたって、**計画処理水質を超える確率は極めて小さい。**
- 万が一の水質悪化時には、**100日間(約3ヶ月半)** 貯留可能。
- さらに、水質悪化が100日を超えた場合にも対処できるように**1,4-ジオキサンを分解処理できる簡易な浄化設備**を準備しておく。

